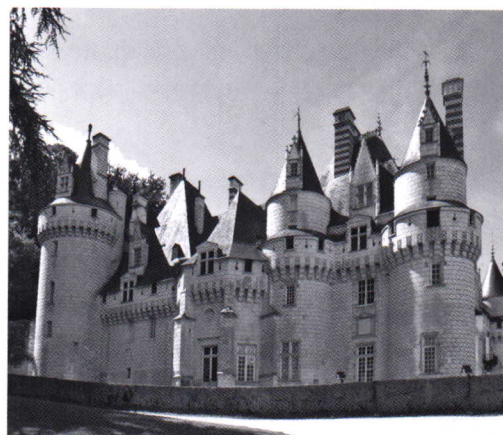


# 三島フィルハーモニー管弦楽団

第45回定期演奏会

*Mishima Philharmonic Orchestra*



2018. 6. 10 (日) 午後2時  
三島市民文化会館大ホール

主催／三島フィルハーモニー管弦楽団  
後援／三島市・三島市教育委員会  
三島フィル後援会  
(株)ノアキ三島テレビ放送

## プログラム

---

### チャイコフスキー： バレー「眠れる森の美女」 全曲版より

#### プロローグ「オーロラ姫の洗礼」

序奏 (Introduction)

- 1 行進曲 (Marche de salon)
- 2 おどりの情景 (Scène dansante)
- 4 終曲 (Scène finale)

#### 第1幕「オーロラ姫の4人の求婚者」

- 6 ワルツ (valse)
- 8 パ・ダクシオン (pas d'action)
  - a) アダージョ (adagio)
  - d) コーダ (Coda)
- 9 終曲 (Scène finale)

#### 第2幕 第1場「デジレ王子の狩」

- 10 王子登場の間奏曲と情景 (Entr'acte et scène)
- 15 パ・ダクシオン (Pas d'action)
  - a) オーロラ姫とデジレ王子の情景 (scène d'Aurore et Désiré)
  - b) オーロラ姫のヴァリアシオン (Variation d'Aurore) - プティパにより初演時カット
  - c) コーダ (Petite coda)
- 17 パノ라마 (Panorama)
- 19 眠りの城の情景 (Scène du château de sommeil)
- 20 情景と終曲 - オーロラ姫の目覚め (Scène et final - Le réveil d'Aurore)

#### 第3幕「デジレ王子とオーロラ姫の結婚式」

- 21 行進曲 (Marche)
- 23 パ・ドゥ・カトル (Pas de quatre)
  - d) ダイヤモンドの精のヴァリアシオン (Variation de la fée-Diamant)
  - e) コーダ (Coda)
- 24 パ・ドゥ・カラクテール (Pas de caractère)
  - a) 長靴をはいた猫と白い猫 (Le Chat botté et la Chatte blanche)
- 25 パ・ドゥ・カトル (Pas de quatre) - 青い鳥とフロリナ姫のパ・ドゥ・ドゥ
- 26 a) パ・ドゥ・カラクテール - 赤ずきんと狼 (Pas de caractère - Chaperon Rouge et le Loup)
- 27 a) パ・ベリシオン (Pas berrichon) - 親指小僧とその兄弟と人食い鬼
- 26 b) パ・ドゥ・カラクテール - シンデレラとフォルチュネ王子
- 28 グラン・パ・ド・ドゥ・クラシック (Grand pas de deux classique)
  - b) アダージョ (Grand adage)
  - c) デジレ王子のヴァリアシオン (Variation du Prince Désiré)
  - d) オーロラ姫のヴァリアシオン (Variation d'Aurore)
  - e) コーダ (Coda)
- 30 終曲 (finale)  
アポテオース (Apothéose)

## プロフィール



指揮者

**和田 一樹**

Wada Kazuki

2017年ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団より「最年少最優秀客演指揮者」の称号を授かる。

2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝を果たす。

2011年第31回ブラジルロンドリーナ音楽祭において優秀賞を受賞しオーケストラを指揮。

2009年オーケストラアンサンブル金沢主催、第1回井上道義指揮講習会にて優秀賞を受賞しコンサートを指揮。

東京都出身。京華中学高等学校、尚美学園大学作曲コース、東京音楽大学指揮科を卒業。これまでに作曲を坂田晃一、指揮を曾我大介、汐澤安彦、広上淳一に師事し。指揮講習会にて小林研一郎、井上道義に指導を受ける。

2017年5月にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会にて、ベートーヴェン交響曲第7番、「プロメテウスの創造物」序曲、パガニーニヴァイオリン協奏曲第1番(ソリスト:クロイトル)を指揮しヨーロッパデビューを果たした。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、「最年少最優秀客演指揮者」の称号を楽団の総監督より受け、2019年の定期演奏会への客演も決定している。

メディアでの活躍も多く、フジテレビ系ドラマ「のだめカンタービレ」において玉木宏、竹中直人に指揮指導、のだめオーケストラではオーケストラを指揮。アニメ「のだめカンタービレ」では音楽監修協力を務める。フジテレビ系列「笑っていいとも!」、特別音楽番組「マンマ!ミュージカ」、「(株)世界衝撃映像社」、「答えはきっと世界にある!」、日本テレビ系「ニノさん」など、定期的なテレビの出演により、クラシックの魅力を紹介している。

CM録音では東京混声合唱団との六花亭マルセイバターケーキ、江崎グリコ株式会社「ジャイアントコーン」を担当。CM内でも出演し、綾瀬はるかと共に共演。

映画「マエストロ!」において、西田敏行、木下半太に指揮指導の他プログラム監修協力を、映画「モヒカン故郷に帰る」において、柄本明に指揮指導。映画「くちびるに歌を」では葵わかなに指揮指導、合唱指導、劇中歌録音の指揮担当の他、指揮者役として映画に出演し、好評を博す。

現代作曲家の作品を積極的に取り上げる活動にも力を入れ、カプースチンピアノ協奏曲第2番・4番の日本初演を行い、近年では和楽団「煌」において、和楽器合奏の大野理津作曲「夢蝶狩」世界初演を指揮。

これまでに静岡交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団、オーケストラアンサンブル金沢、広島交響楽団、東京混声合唱団、ジョルジュエネスコフィル、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドリーナフェスティバルオーケストラなど国内外で指揮活動を展開している。

2018年度には新たに日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラに客演予定。



ナレーター

**林 美菜子**

Hayashi Minako

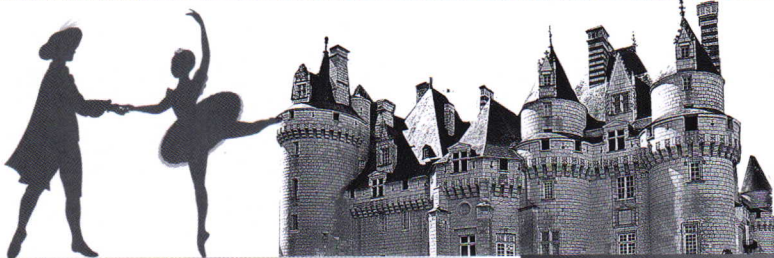
3歳よりピアノ・8歳よりヴァイオリンを始める。洗足学園音楽大学附属高校音楽科をヴァイオリン専攻で卒業。洗足学園音楽大学を声楽科で卒業。現在、二期会オペラ研修所第62期マスタークラス在籍。

これまでにオペラでは『魔笛』ゲーメ1、『愛の妙薬』ジャンネッタ、『ラ・ボエーム』ムゼッタを演じる。

オーケストラとの共演では、モーツァルト『Exsultate, Jubilate』・マーラー『交響曲第4番』のソプラノソロを務めた。

静岡交響楽団と共に共演し、歌のお姉さんや音楽会のナビゲーターも務めている。

他、映画「くちびるに歌を」において合唱指導及びボイストレーナーとして協力するなど、幅広く活動している。



## プロローグ

フロロスタン王の宮廷に、待ち望まれていた姫君が誕生しました。今日はそのオーロラ姫の洗礼式。招かれた妖精たちは、それぞれの美德をゆりかごのオーロラに授けてゆきます。優しさ、元気、寛大さ、鷹揚、勇気…それらをすべて身に着けた素晴らしい女性に成長しますように…。

突然雷鳴が轟き、邪悪な妖精カラボスが手下を引き連れて現れます。式典長カタラピュットの手違いで、彼女にだけ招待状が送られなかったのです。怒りに燃えたカラボスは、カタラピュットの髪をむしり取って嘲笑したあげく、オーロラ姫に恐ろしい呪いをかけます。

「美しく成長した姫は、16歳の誕生日に糸紡ぎの針に刺されて死ぬのだ！」

人々が嘆き悲しむ中、善の妖精・リラの精が進み出しました。彼女はまたオーロラ姫に贈りものをしていなかったのです。「姫は死ぬのではなく、百年の眠りにつくだけです。やがてひとりの王子の口づけが姫を目覚めさせるでしょう。」

リラの精の希望に満ちた新たな贈りものに、宮廷は再び幸せな空気を取り戻します。フロロスタン王は、国中の紡ぎ針をすべて焼き捨てるよう人々に命じるのでした。

## 第1幕

時は過ぎて、オーロラ姫の16歳の誕生日。村人たちが花環を手にお祝いのワルツを踊っています。外国からは4人の王子が招かれて、祝宴に連なっています。人々の期待が高まる中、オーロラ姫がとうとう姿を見せました。その輝くばかりの美しさに、王子たちは我こそはと、バラの花を捧げてオーロラ姫に求愛します。しかし、彼女はまた誰にも心を動かされていないようです。

その時、ひとりの老婆が現れ、オーロラ姫に花束を差し出します。疑うことを知らない彼女は素直に受け取って踊りだしますが、その花束には紡ぎ針が隠されていたのです。ふとした拍子に指を刺し、オーロラ姫はその場に倒れてしまいました。

とうとう邪悪な妖精・カラボスの呪いが現実のものとなってしまったのです。その瞬間、老婆は自らの正体を明かしました。老婆はカラボスそのものだったのです。カラボスは王と廷臣をあざ笑いながら立ち去ってゆきます。

再び姿を現したリラの精は、魔法の杖を一振りしてオーロラ姫とともに、王も王妃も廷臣も全員を眠りにつかせます。城の周囲には茨が茂りつづき、すべてを包み込んでゆくのでした。

## 第2幕

百年の時がながれました。

深い森に狩猟ラッパの音が高らかに響きました。貴族たちの一行が狩りに来ているのです。一行の中心は、気高く美しいデジレ王子。人々は、弓遊びをしたり、踊ったり、気晴らしに興じていますが、デジレ王子の表情はどこか晴れません。

やがて一行から離れて一人もの思いにふけりだした王子の前に、リラの精が姿を見せます。王子にオーロラ姫の幻を見せ、彼女にかけられたカラボスの呪いのことを話すためです。オーロラ姫の美しさに魅せられ、一目で恋に落ちた王子は、自分が永遠の愛を誓う若者になろうとリラの精に告げるのでした。

リラの精に導かれて、王子は姫の眠る城へと向かいます。城の周囲では、カラボスとその手下たちが、オーロラ姫の眠りを覚ますようとする者を妨げるべく、厳重な見張りについていました。カラボスたちはすぐさま襲いかかりますが、王子はリラの精の助けを借りて彼らを撃退し、ついに姫の眠る部屋にたどり着きます。

王子が優しく口づけすると、たちまち呪いは打ち破られ、オーロラ姫が目目を覚めます。姫の目覚めと同時に、城も、人々も、元の姿を取り戻すのでした。

王と王妃に祝福される中、オーロラ姫はデジレ王子の求婚を喜びとともに受け入れます。

## 第3幕

いよいよオーロラ姫とデジレ王子の結婚式です。金の精、銀の精、ダイヤモンドの精、サファイアの精など、宝石の精たちが祝福の踊りを披露し、童話のキャラクターたちもお祝いにかけつけます。長靴を履いた猫と恋人の白い雌猫、ガラスの靴を手にしたシンデレラを探し求めるフォルチュネ王子、狼につかまりそうになった赤ずきん、そして塔にひとり閉じ込められたフロリナ王女のもとを毎晩訪れて彼女を慰める青い鳥……。

祝宴のクライマックスは、オーロラ姫とデジレ王子の華やかな踊り。リラの精をはじめすべての人物が、幸せに輝く二人を讃えるなか、物語は大団円を迎えます。

## 作品解説

### クラシック・バレエの最高峰 『眠れる森の美女』にはクラシック・バレエのすべてが揃っています!

1890年に初演された『眠れる森の美女』はクラシック・バレエの最高峰と呼ばれています。それもそのはず、19世紀末、帝政ロシアの劇場総裁だったフセヴォロスキーの采配のもと、チャイコフスキーと振付師プティパが、その円熟期のすべての能力を出し切った作品だからです。フセヴォロスキー自身が着想し、台本、衣裳まで手がけています。予算の使い方も空前絶後と言われました。上演時間も長い。まさに豪華絢爛を絵に描いたような超大作です。

フセヴォロスキーの意図は、シャルル・ペローの有名な童話を借りて、ロシア宮廷が憧れてきたフランス宮廷の華やかさを舞台上に再現することでした。フランス宮廷がもっとも華やかだったのは、言うまでもなくヴェルサイユ宮殿を中心に繰り広げられたルイ十四世の治世においてです。17世紀から18世紀にかけてですから、まさにバロック文化たけなわの頃。その栄華を再現しようというのです。第三幕の背景画がヴェルサイユ宮殿を思わせ、舞台上の噴水さえ用意されるのも、当然といえば当然のことなのです。バレエの原作に即して言えば、オーロラ姫はバロック文化たけなわの頃に眠りにつき、その百年後、デジレ王子の生きるロココ文化たけなわの頃に、デジレ王子がロココ時代からバロック時代に戻ったと言ってもいいでしょう。

バレエの様式はもちろんクラシックですが、随所にバロックの味わいを残しているのはそのためです。プロローグは……と言っても長大でこれだけで一幕を思わせますが……オーロラ姫の命名式。リラの精を中心に妖精たちがさまざまな美德をプレゼントします。ソリストたちがどんなふうにも踊るかが見どころの一つですが、優美とか快活とかをプレゼントするのはバロック文化に特有のもので、バロック演劇には悲しみとか苦しみとかが擬人化されて登場することがよくありました。『白鳥の湖』も『眠れる森の美女』もクラシック・バレエの様式で作られていますが、『眠れる森の美女』のほうが古風な感じがするのはそのためです。『眠れる森の美女』にはバロックの、『白鳥の湖』にはロマンティックの風味があるのです。プティパ以後のさまざまな新演出において、オデットやジークフリートは苦しみとともに成長しうる存在になりましたが、オーロラはそうではありません。カラボスは単に悪の化身ですが、ロートバルトはそれにとどまらなくなったのです。

したがってバレリーナに要求されるものも違ってきます。オデットに要求される内面的な表現力がオーロラには要求されません。オデットが内面的ならばオーロラは外面的。そのかわり第一幕の登場においては気品ある愛くるしさが、第三幕においては気品のある優美さが要求されます。だからこそオーロラのほうが難しいとも言えます。気品は演じるものではなく身に着けるものだからです。オーロラを踊るだけの気品を身に着けなければバレリーナではないと言わ

れるのも理由のないことではありません。第一幕、成人したオーロラが求婚者たちと踊る「ローズ・アダージオ」は、第三幕の「グラン・パ・ド・ドウ」に匹敵する見どころですが、そこでは高度のバランスを気品ある愛くるしさでこなすのは並大抵のことではありません。

プティパはクラシック・バレエにバレエ・ブランは不可欠だと考えました。その要求を持つのが第2幕、デジレ王子が登場する百年後の場面です。初演された段階では貴婦人たちが踊るメヌエットやガボットがずらりと並んでいましたが、それでなくとも『眠れる森の美女』は長い。いかにもロココ風のこれらのダンスは今では省略されることが多いのですが、リラの精が登場し、デジレにオーロラの姿を垣間見せる場面は物語に不可欠ですから省略されません。ここでデジレが異世界に導かれるわけですから、一種の冥界下降、死の国へと降りる場面です。この夢のような場面がどこか『白鳥の湖』の第二幕を思わせるのは偶然ではありません。デジレはここで生と死と再生を体現します。オーロラは再生の象徴なのです。プティパの作ったクラシック・バレエの骨格が実によく分かります。

骨格は第三幕ではいたってさらに明瞭になります。オーロラとデジレの結婚式ですから、まさに祝祭。まず妖精たちがプロローグを反復するように、もちろん踊りによってですが、金銀財宝を惜しみなく贈与します。次にペローの童話の登場人物たちが物語にのっとったさまざまな踊りを披露します。プティパがクラシック・バレエに不可欠だと考えた「ディヴェルティスマン」にほかなりません。なかでも「青い鳥のパ・ド・ドウ」は、それだけで取り上げられてバレエ・コンサートで上演されるほど完成度の高い作品です。

とはいえ第三幕の最大の見どころは、オーロラとデジレによって踊られる「グラン・パ・ド・ドウ」。それぞれのヴァリエーションで気品あるテクニクを披露したうえ、高いリフトから一転、デジレに逆さに抱きかかえられるように降りて、中腰になったデジレの腰の位置に片足をからめ、そのままバランスをとって互いに手を離して広げてみせる最後の技いわゆるフィッシュ・ダイヴ・タン・ド・ボワソンは、息を呑む見事さで一瞬のうちに展開します。驚嘆の声が上がる瞬間です。

最後にアポテオーズで幕を閉じます。普通は省略されますが、1999年、マリンスキー劇場が初演時の舞台を再現したとき、リラの精を頂点においた一幅の活人面を現出させ、見るものを圧倒しました。アポテオーズは普通、天上界へ昇ることですが、ひいては理想、極致をも意味します。最後に『眠れる森の美女』の全体が一幅の寓意画として現出した瞬間、観客たちはアポテオーズが何であるかを実感したのです。当然ですが、『眠れる森の美女』は王と王国の未来を寿ぐ祝典劇にほかならなかったのです。

## オーケストラ&メンバー

1973年、県東部を中心に演奏活動を開始。

年1回の定期演奏会も45回を迎え、県内で最も長い歴史を誇るオーケストラです。

定期演奏会、ファミリーコンサートの自主公演をはじめ、市町村、合唱団、企業からの依頼を受けての演奏や団員同志のアンサンブル演奏など、地域に根ざしたオーケストラとして活動しています。

地元演奏家との共演の他、著名な演奏家との共演のチャンスも多く、指導力のある指揮者と恵まれた環境で、日々練習に励んでいます。

### 1st Violin

海老岡美里  
丸山 孝  
海老岡千晴  
中村 敬  
山崎景太  
津田晴美  
橋本侑里咲  
対馬裕美  
舟山 奏  
吉貝多佳子

### 2nd Violin

渡辺美智子  
武井成美  
嶋佐美保子  
中村捷三  
梅原千明  
菅野昌裕  
旭 揚子  
大久保礼子  
伊藤 梢  
川嶋友江

### Viola

鈴木利宏  
加納愛理  
平田ひろこ  
中田裕一  
山崎優樹  
鈴木香奈江  
伊東杏子

### Violoncello

加茂貴星  
井上佐治郎  
村岡健一郎  
渋谷茉由  
長谷川晶子  
生田奉子  
山本寿美

### Contrabass

山西貴久  
清 祐介  
方壁さをり  
山谷明恵

### Flute

松下香織  
本多弘幸  
森 直美

### Oboe

宇塚明洋  
渡辺彬人  
伏見聡子  
篠原拓也

### Clarinet

田中奏子  
沢山 薫

### Fagotto

前田至賢  
春山竜也

### Horn

土山知行  
増田 愛  
加々見千賀子  
宮坂和広  
岩男慎子

### Trumpet

紀藤聖樹  
荻野 一  
佐野淳祥  
安齋裕子

### Trombone

渡辺克美  
津田 豪  
楨野慎二

### Tuba

赤木祐太

### Timpani & Percussion

紀藤美英子  
石川睦人  
長田 豊

### Harp

斎藤充子

### Piano

寺山みちこ

#### ■常任指揮者

関谷弘志

#### ■指揮者

和田一樹  
西谷 亮

#### ■副指揮者

紀藤聖樹

#### ■団長

土山知行

#### ■コンサートミストレス

海老岡美里

#### ■コンサートマスター

丸山 孝

#### ■ライブラリアン

渡辺克美  
津田晴美

#### ■会計

田中奏子

#### ■事務局

土山知行

#### ■副事務局

紀藤美英子

#### ■後援会事務局

木村由美子

#### ■演奏会実行委員長

前田至賢

#### ■演奏会実行委員

紀藤美英子  
増田 愛  
武井成美  
紀藤聖樹  
佐野淳祥

## 主な共演者

Vn:	蓮田 清重	1974.04.09	モーツァルト:	ヴァイオリン協奏曲第5番イ短調
Vn:	宗 倫匡	1978.06.11	ベートーヴェン:	ヴァイオリン協奏曲ニ長調
Hr:	岩佐 修	1980.07.06	モーツァルト:	ホルン協奏曲第4番変ホ長調
Vn:	宗 倫匡	1982.07.18	ブラームス:	ヴァイオリン協奏曲ニ短調
Pf:	神谷 郁代	1983.06.18	ベートーヴェン:	ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
Vn:	佐藤 陽子	1984.02.22	チャイコフスキー:	ヴァイオリン協奏曲ニ長調
S:	田月 仙	1984.06.24	ヴェルディ:	歌劇「椿姫」より抜粋
T:	高塚 昭男			
B:	栗林 義信			
Pf:	花房 晴美	1985.06.15	チャイコフスキー:	ピアノ協奏曲第1番変ロ短調
S:	東 敦子	1988.03.06	プッチーニ:	歌劇「蝶々夫人」より
Pf:	清水 和音	1988.06.26	ラフマニノフ:	ピアノ協奏曲第2番変ハ短調
Vc:	藤原 真理	1989.11.05	ドヴォルザーク:	チェロ協奏曲ロ短調
Vn:	漆原 啓子	1991.06.22	ラロ:	スペイン交響曲ニ短調
Pf:	神谷 郁代	1992.04.26	ショパン:	ピアノ協奏曲第1番ホ短調
Vn:	徳永 二男	1993.05.23	チャイコフスキー:	ヴァイオリン協奏曲ニ短調
S:	柳澤 涼子	1994.04.29	ベートーヴェン:	交響曲第9番ニ短調「合唱付き」
A:	辻 宥子			
T:	伊達 英二			
B:	木村 俊光			
Vn:	矢部 達哉	1997.06.01	ブラームス:	ヴァイオリン協奏曲ニ長調
Pf:	芹沢 佳司	1999.10.23	ブラームス:	ピアノ協奏曲第1番ニ短調
Vc:	古川 展生	2000.10.22	ドヴォルザーク:	チェロ協奏曲ロ短調
Vn:	磯 絵里子	2001.10.28	メンデルスゾーン:	ヴァイオリン協奏曲ホ短調
Vn:	長原 幸太	2003.11.09	サン＝サーンス:	ヴァイオリン協奏曲第3番ロ短調
Pf:	千野 宣大	2005.11.06	ベートーヴェン:	ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
Vn:	森下 幸路	2006.12.17	メンデルスゾーン:	ヴァイオリン協奏曲ホ短調
Pf:	大野 浩嗣	2007.07.01	ラフマニノフ:	ピアノ協奏曲第2番変ハ短調
Vn:	山田 香子	2008.06.29	ブルッフ:	ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調
Pf:	大野 浩嗣	2009.11.15	チャイコフスキー:	ピアノ協奏曲第1番変ロ長調
Vc:	古川 展生	2010.11.07	シューマン:	チェロ協奏曲イ短調
Vn:	沼田 園子	2014.06.01	ベートーヴェン:	ヴァイオリン協奏曲ニ長調
Vn:	沼野 朱音	2015.06.14	シベリウス:	ヴァイオリン協奏曲ニ短調

【注】 Pf:ピアノ Vn:ヴァイオリン Vc:チェロ S:ソプラノ A:アルト T:テノール B:バリトン

### 次回演奏会の お知らせ

### 第19回 ファミリーコンサート

- 日時: 2018年10月28日(日) 14:00 開演
- 会場: 三島市民文化会館大ホール
- 指揮: 西谷 亮

### 三島フィル 団員募集

毎週水曜日の練習に出席できる方を募集しています。

- ◆ 募集パート: 弦楽器、オーボエ、ホルン、クラリネット、打楽器、ファゴット
- ◆ 練習日時: 毎週水曜日 19:15~21:20
- ◆ 練習場所: 三島市加屋町2-21「白道保育園」
- ◆ 団 費: 3,000円/月(入団費2,000円) 他に演奏会ノルマ有り
- ◆ 連絡先: 055-971-5297(土山)

URL <http://miflok.i-ra.jp> ※お気軽に練習を見学にいらしてください。

### 三島フィル後援会会員

栗原たつ子 木村 智幸 南原 義明 望月 裕子 勝間田恒子 原 保信  
 広川 敏雄 川村 博子 土山 和雅 室伏 勝宏 高橋 孝子 原 澄子

ご来場ありがとうございました。